

誰でも利用できる居場所・障害者の社会参加と就労支援

特定非営利活動法人 風の家通信



《2024年5月1日 第49号》 <https://kazenoe.sakura.ne.jp/wp/>

料理教室《相談・買い物・会計・料理》

(オムライス・コンソメスープ・ポテトサラダ・フルーツポンチ)

「何を作りたい？」から「何が必要?」「いくら必要?」 6.4.23

「どうやって作る?」「ひとりいくらかかった?」

今回の自立生活支援活動は、「考えて、やってみる」でした。自立生活をしたいと思ったとき、順序だてて考え行動することは、とても大切になってきます。オムライス班～デザート班まで、4班に分かれてやってみました。実際にやってみると、「これだけのものを作って、班ごとに買い物に行ったら、ひとりの金額が高額になるのでは?」と思い心配しましたが、なんとか500円以内で完成しました。どの班も反省する内容もあったものの、美味しい料理ができました。



「はじめて人参を
切りました!」
「上手に卵が
割れました!」
「失敗は
成功のもと!」、
「美味しく
できました!」



令和6年度も、月に一回食堂をお休みにして、「自立生活支援活動日」を設定してあります。お客様にはご迷惑をおかけ致しますが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。日程等は、毎月のメニューで「食堂休み赤字」でお知らせ。

第 8 回特定非営利活動法人風の家通常総会開催

令和 6 年度の通常総会が 4 月 25 日に開かれました。合計 18 名のうち、参加者 15 名で委任状 3 名の提出者がありました。

令和 5 年度の活動報告や決算報告、そして令和 6 年度の活動予定と予算案が承認され、おいでおいで食堂の今後について等、今後の課題となりました。



理事長：久田恵美子



全 18 名 (13 名の参加者・委任状 5 名提出)

寄付金で 2 階作業室を畳から板の間の工事終了

令和 6 年度の通常総会が 4 月 29 日(祭日・月)の連休を利用して工事が行われました。畳だと静電気が発生したとき、内職の製品に畳のカス等がついてしまい苦労して取っていましたが、作業がしやすくなりました。B 型作業所の見学希望の方や体験希望は、相談員さんに連絡するか、食事のついでに見学だけなら可能です。ぜひ、利用者の働いている姿を見たり、食事だけでも結構です。お近くに来た際は、お立ち寄りください。



やっと「コロナ」が収束？各地のイベントも再開する地域が多数出ています。しかし、まだ風の家は、「アクリル板の設置」や「割り箸使用」をしています。これは、お客様や職員から「ついたてがあると、知らない人と座っても平気」とか、「洗い箸より割り箸の方が衛生的」と言う意見を尊重しています。

【編集後記】「おいでおいで食堂」を始めて 1 年半が過ぎ、4 月の来場者は 147 名にもなりました。そしてみなさまからの物品寄付や現金寄付・そしてボランティアも徐々に増え、最近では企業の協力も増えてきました。風の家「おいでおいで食堂」は、子どもだけではなく「誰もが利用できる」を合言葉に「できることを今、それぞれの立場でやる」です。